

青教生 第 156 号  
平成16年 6月 1日

各教育事務所長 殿

青森県教育庁  
生涯学習課  
課長 高 橋 興

義務教育課  
課長 白 鳥 隆 昭

学校と地域を結ぶ窓口となる教職員について（依頼）

県教育委員会では、「教育は人づくり」という原点に立ち、子どもたちの「夢はぐくむ教育の推進」を教育行政の基本方針に位置付けるとともに、確かな学力の向上と豊かな心の育成のための教育活動を推進しています。

豊かな心を育むための奉仕活動、自然体験活動や地域と連携した特色ある教育の推進には、関係団体及び関係機関等と連携しながら、学校の外部の人材や資源の活用を積極的に進めることが有効であります。

そのため、本県ではこれまで以上に地域との円滑な連携・協力を図りながら取り組んでいくための一助として、平成16年3月に「学校と地域を結ぶハンドブック」を作成したところであり、学校と地域を結ぶ窓口となる教職員を明らかにするなど校内の体制整備に努め、各学校の実態に応じて取り組んでいくことが重要と考えております。

ついては、地域との窓口となる教職員に期待される役割について別添資料のように取りまとめましたので、貴管内市町村教育委員会を通して、各小・中学校へ周知するとともに、各校が実態に応じて校内整備を行い、地域との連携を推進できるよう支援願います。

担 当 生涯学習課指導グループ

主任指導主事 吉崎由美子

TEL017-734-9890 FAX 017-734-8292

青教生 第 156 号  
平成16年 6月 1日

各県立学校長 殿

青森県教育庁  
生涯学習課  
課長 高 橋 興

県立学校課  
課長 佐 藤 紘 昭

学校と地域を結ぶ窓口となる教職員について（依頼）

県教育委員会では、「教育は人づくり」という原点に立ち、子どもたちの「夢はぐくむ教育の推進」を教育行政の基本方針に位置付けるとともに、確かな学力の向上と豊かな心の育成のための教育活動を推進しています。

豊かな心を育むための奉仕活動、自然体験活動や地域と連携した特色ある教育の推進には、関係団体及び関係機関等と連携しながら、学校の外部の人材や資源の活用を積極的に進めることが有効であります。

そのため、本県ではこれまで以上に地域との円滑な連携・協力を図りながら取り組んでいくための一助として、平成16年3月に「学校と地域を結ぶハンドブック」を作成したところであり、学校と地域を結ぶ窓口となる教職員を明らかにするなど校内の体制整備に努め、各学校の実態に応じて取り組んでいくことが重要と考えております。

ついては、地域との窓口となる教職員に期待される役割について別添資料のように取りまとめましたので、各学校の実態に応じて活用願います。

担 当 生涯学習課指導グループ  
主任指導主事 吉崎由美子  
TEL017-734-9890 FAX 017-734-8292

## 学校と地域を結ぶ窓口となる教職員の役割（例）

- 1 関係機関・団体との連絡調整
  - ・ 体験活動ボランティア活動支援センターとの連絡
  - ・ 公民館、図書館、博物館等の社会教育施設との連絡
  - ・ 県及び市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課との連絡
  - ・ 地域の各種団体（子ども会、婦人会、老人クラブ、町内会、社会福祉協議会、農協、漁協、商工会、観光協会、生活改善グループ等）との連絡
  - ・ 地域住民との連絡
  - ・ 他の学校との連絡
- 2 校内での連絡調整
  - ・ 関係機関・団体の情報の教職員への伝達
  - ・ 総合的な学習の時間等で必要とする人材の調査
  - ・ 地域人材リストの管理及び教職員への紹介
- 3 学校からの情報発信
  - ・ 地域住民に対して学校の取り組みを知らせる情報提供
  - ・ 学校が地域社会に対して提供できる教育資源（施設や人材等）に関する情報提供

学校と地域の連携・協力が推進されるよう、各学校の実態に応じた取り組みが望ましい。